

地域連携推進会議 議事録

開催日時： 令和8年2月23日（月） 11時00分～12時00分

開催場所： ベにしだ共同生活援助事業所 ながおさホーム

議事内容：

1. 開会の挨拶
2. 会議の趣旨説明
3. 参加者
 - 利用者代表 1名
 - 利用者ご家族代表 1名
 - 地域の関係者 1名（地域密着小規模多機能型居宅介護事業所ハーデン M様）
 - ベにしだ共同生活援助事業所管理者 1名、生活支援員 2名
4. ベにしだ共同生活援助事業所 事業所の紹介
 - ベにしだの家紹介動画視聴
 - ベにしだ共同生活援助事業所の概要
 - 利用者概要
 - 生活の様子を紹介
 - 行事・防災の取組みについて
 - ヒヤリハット・事故報告書・苦情への対応について
5. グループホーム見学（感想）
 - ・近所にあるのは知っていたが中を見たのは初めてなので見学できてよかった。
6. 意見交換（地域の関係者より）
 - ・施設やグループホームには何歳から入居できるのか？
 - 原則18歳以上の方が入居できる。
 - ・自分のところの事業所では地域の方とつながる機会として毎月カフェを開いている。今のところ本当にご近所の方ばかりなのでカフェを営業していることを知ってほしいと思う。
 - 利用者がカフェに行くなどして顔の見える関係ができるといいですね。
 - ・苦情への対応の部分で、利用者の方の声が聞こえるという苦情を受けて窓を二重にして声が漏れないようにしていると聞いたが、とくに最近は声が聞こえないな、引っ越してしまったのかなと思うほど静かだなと感じていた。元気に暮らしているようで安心した。

(利用者代表より)

- (ホームは楽しいですか?) 楽しい
- (ご飯はおいしいですか?) おいしい

(利用者ご家族より)

- 息子が機嫌よく利用しているので十分。20歳頃から入居している。1週間、1ヶ月、3ヶ月と体験期間を増やしていき、最初は嫌がっていて週末帰省のたびに布団以外のものを全部持ち帰っていた。今は全部のものを部屋に置いて週末帰省するので、ホームの方が家のようになっている。友達関係ができて意思が通じて相手のことを良く知っている。最近では、週末帰省は親に安心させてあげるような感じで付き合っているように見える。
- こういった会議には名古屋市の行政の人は参加しないのか?
→参加しないと明言している

7. 閉会の挨拶

以上

地域連携推進会議 議事録

開催日時： 令和8年3月16日(月) 10時00分～10時45分

開催場所： ベにしだの家 一階会議室

議事内容：

1. 開会の挨拶
2. 会議の趣旨説明
3. 参加者
利用者代表 1名
利用者ご家族代表 1名
地域の関係者 1名 (ご近所にお住いの方 U様)
管理者 1名、生活支援員1名
4. 障害者支援施設ベにしだの家 事業所の紹介
ベにしだの家紹介動画視聴
障害者支援施設ベにしだの家の概要
利用者概要
生活の様子を紹介
行事・防災の取組みについて
ヒヤリハット・事故報告書・苦情への対応について

5. 施設入所支援見学

6. 意見交換

(地域の関係者より)

- ・生活リズムもしっかりととれていて、地域とも繋がっていて素敵な施設。
この町で生まれ育った自分としてはけっこういい地域で安定している。そこにベにしだの家さんも30年前からつながりを大事にしていきているので何かあれば助け合いたい関係が続けていきたい。町内会なども使わせてもらっているし、イベントも一緒に出来たらいい。「ベにしだ祭いつやるの?」と聞かれることもあるが、開催は難しいかなと思っている。
- ・以前、利用者本人だけでなく家族も一緒にというコンセプトを聞き、とても素晴らしいことだと感じた。

→ (利用者代表)

いろんな好きなひとたちがいて良い。仕事もしっかりできている。

→ (家族) バザーは親にとって一大行事。1年かけて準備していた。現在コロナは明けたが、5年はとても大きく、親の中でも実施したいという意見が少なくなってきた。でもやっていけたらいい。

7. 閉会の挨拶

以上

地域連携推進会議 議事録

開催日時： 令和8年3月16日(月) 10時00分～10時45分

開催場所： ベにしだ共同生活援助事業所 こがもホーム、ゆうゆう

議事内容：

1. 開会の挨拶

2. 会議の趣旨説明

3. 参加者

利用者代表 1名

利用者ご家族代表 1名

地域の関係者 1名 (ご近所にお住いの方 S様)

べにしだ共同生活援助事業所管理者 1 名、生活支援員 2 名

4. べにしだ共同生活援助事業所 事業所の紹介

べにしだの家紹介動画視聴

べにしだ共同生活援助事業所の概要

利用者概要

生活の様子を紹介

行事・防災の取組みについて

ヒヤリハット・事故報告書・苦情への対応について

5. グループホーム見学

6. 意見交換

(地域の関係者より)

・動画を見ていて、1日の生活リズムがとれていて素晴らしいなと思った。個人の家庭ではそれは難しい。このようなグループホームは幸せな場所だと思う。ストレスはあまりないのではないかと思う。

→(利用者代表) ホームでの生活では、あまりストレスはない。

・コロナ前までは地域のイベントとしてべにしだ祭があり、毎年楽しみにしていた。「またべにしだ祭ないの?」と言う人が近所にいる。野菜や寝具を買うのを楽しみにしていた。

→(家族) バザーは親にとって一大行事。1年かけて準備していた。現在コロナは明けたが、5年はとても大きく、親の中でも実施したいという意見が少なくなってきた。べにしだの家の近所の方に「べにしだ祭いつやるの?」と聞かれることもあるが、開催は難しいかなと思っている。

・以前、利用者本人だけでなく家族も一緒にというコンセプトを聞き、とても素晴らしいことだと感じた。

(利用者代表より)

・嫌なことはあまりない。

・動画を初めて見た。

(利用者ご家族より)

・規則正しい生活は自宅ではできないのでとてもありがたい。息子はべにしだの家にお世話になってから身体が丈夫になり、健康的に過ごしている。またわがままが通らない経験もするなど、家ではできないことをしてもらっている。

・今日の話のように地域の方に好意的に見てもらえたり受け入れてもらえたりと、ありがたい。

7. 閉会の挨拶

以上

地域連携推進会議 議事録

開催日時： 令和8年3月10日（火） 10時00分～11時00分

開催場所： ベにしだ共同生活援助事業所 あらわいの家

議事内容：

1. 開会の挨拶

2. 会議の趣旨説明

3. 参加者

利用者代表 1名

利用者ご家族代表 1名

地域の関係者 1名（ご近所にお住いの方 M様）

ベにしだ共同生活援助事業所管理者 1名、生活支援員 2名

4. ベにしだ共同生活援助事業所 事業所の紹介

ベにしだの家紹介動画視聴

ベにしだ共同生活援助事業所の概要

利用者概要

生活の様子を紹介

行事・防災の取組みについて

ヒヤリハット・事故報告書・苦情への対応について

5. グループホーム見学

（感想）

・住居の中を隅々まで見る機会がなかった。初めてしっかり見る事ができてよかった。（ご家族）

6. 意見交換

（地域の関係者より）

・長くこの地域で生活しているが、このようなグループホームや施設があることを全く知らなかった。数年前に新聞折込チラシにベにしだの採用情報が入っているのを見つけ、こういった場所があることや障害者が暮らしていることを知った。

（利用者代表より）

・（一緒に動画を見たり話を聞いたりした。グループホームの見学は一緒に移動せず座ったまま。普段は生活介護を利用している時間のため少々困惑した表情をしていた。）

（利用者ご家族より）

- ・自宅に帰るときなどにホームに寄るが、これまでホームの中に入って隅々まで見ることができたので貴重な機会だった。
- ・ご近所の方とこうやって顔の見える関係があるのはとても良いことだと思う。

7. 閉会の挨拶

以上

地域連携推進会議 議事録

開催日時： 令和8年2月24日（火） 10時10分～11時10分

開催場所： ベにしだ共同生活援助事業所 いなばじホーム

議事内容：

1. 開会の挨拶

2. 会議の趣旨説明

3. 参加者

利用者代表 1名

利用者ご家族代表 1名

地域の関係者 1名（美容室 U様）

べにしだ共同生活援助事業所管理者 1名、生活支援員 2名

4. ベにしだ共同生活援助事業所 事業所の紹介

べにしだの家紹介動画視聴

べにしだ共同生活援助事業所の概要

利用者概要

生活の様子を紹介

行事・防災の取組みについて

ヒヤリハット・事故報告書・苦情への対応について

5. グループホーム見学

6. 意見交換

（地域の関係者より）

・初めてこういった場所を見学した。思った以上に綺麗で広くて手厚くて、皆さん幸せなのではないかと思う。

・地域では民生委員になり、担当にも1人障害を持った方がいて、なにか起こったときに地域で協力して連絡を取り合うあうことにしている。またこの先災害が起こった時にも地域にどのような活動をしているかを把握しておかなくてはいけない。今回はこのように中を見ることができたことは良い機会になった。

→災害時にもなにか連携ができるといいと思う。

- 同じ町内で長年のつながりがある。町内会ではベにしだの家の部屋を長年貸し
ていただいている。ベにしだの家の祭りも長年やらせてもらったので家族でも遊び
に行っていた。美容室にお客さんとして来てもらえているのでありがたい。
→今後もベにしだの家と地域とのつながりを維持していきたい。

（利用者代表より）

- （ホームは楽しいですか？）うなずく
- （ご飯はおいしいですか？）うなずく。温かいご飯が出てくると、好きなマ
ヨネーズも出してくれて嬉しい
- ヘルパーとカラオケや美容室に行くのが楽しみ

（利用者ご家族より）

- 自宅にいるときは母の生活リズムに合わせて不規則な生活になってしまうけれ
ど、ホームでは生活リズムを整えてもらえるのはいい。しっかり朝昼晩ご飯を食
べて規則正しいのは健康度が違う。本人の負担が少なくなる生活リズムがあるの
は助かる。
- おもちゃの音を自分の思うようにしたいときがある。自宅では機嫌が悪いとき
ほど音を出している。本人1人では難しいので穏やかにおもちゃの機能を自分で
楽しんで遊ぶ心の状態をなるべくたくさん保っていただけるといい。
→現在ホームにあるおもちゃを2つ3つ手に取り音を楽しんでいる。

7. 閉会の挨拶

以上